

Results of Environmental Review

- (1) Reference Number
19-034
- (2) Project Name
Combined cycle gas-fired thermal power plant
- (3) Project Site
Narayanganj, Bangladesh
- (4) Project Outline
The project consists of the construction and operation of natural gas-fired power generating plant.
- (5) Category
A
- (6) Reason of Categorization
The project falls into the large-scale thermal power sector under the Environmental Guidelines.
- (7) Environmental Permission / Approval by the Environmental Authority
The Environmental and Social Impact Assessment report was made under the laws and regulations in the country, and a conditional approval was given by the environment authority.
- (8) Pollution Prevention
Appropriate measures are to be implemented regarding air quality, water quality, waste, soil contamination, noise, and so forth.
- (9) Natural Environmental Considerations
There is no natural protection area nor critical natural habitat nor rare species in and around the premises.

(10) Social Considerations

Involuntary resettlement and land acquisition does not occur. There is no cultural heritage nor ethnic minorities / indigenous peoples in and around the premises. Appropriate measures are to be implemented regarding other social aspects.

(11) Applied International Standards

IFC Performance Standards

(12) Monitoring

Environmental and Social Management Plan has been made, and monitoring results will be reported to the environment authority every three months.

(end)

質問 8. プロジェクトサイト内または周辺域に以下に示す「影響を受けやすい地域」がありますか？

(Yes) (No)

Yes の場合、該当するものをマークして下さい。質問 9 以下にお答え下さい。
No の場合、質問 9 以下にお答え下さい。

- (1) 国立公園、国指定の保護対象地域（国指定の海岸地域、湿地、少数民族・先住民族のための地域、文化遺産等）
- (2) 生態学的に重要な森林（原生林、熱帯の自然林を含む）
- (3) 生態学的に重要な生息地（珊瑚礁、マングローブ湿地、干潟を含む）
- (4) 国内法、国際条約等において保護が必要とされる貴重種の生息地
- (5) 大規模な塩類集積あるいは土壌浸食の発生する恐れのある地域
- (6) 砂漠化傾向の著しい地域
- (7) 考古学的、歴史的、文化的に固有の価値を有する地域
- (8) 少数民族あるいは先住民族、伝統的な生活様式を持つ遊牧民の人々の生活区域（文化的、精神的な目的で使用される地域を含む）、もしくは特別な社会的価値のある地域

質問 9. プロジェクトにおいて以下に示す特性が予定されていますか？

(Yes) (No)

Yes の場合、該当する特性の規模を記載して下さい。また、質問 10 以下にお答え下さい。
No の場合、質問 11 以下にお答え下さい。

- (1) 非自発的住民移転または生計手段の喪失 (規模: 人)
- (2) 地下水揚水 (規模: m³/年)
- (3) 埋立、土地造成、開墾 (規模: ha)
- (4) 森林伐採 (規模: ha)

質問 10. プロジェクトを実施する国の環境社会影響評価制度において、質問 9. (1)~(4) に該当する特性及びその規模が、プロジェクトの環境社会影響評価を実施する根拠になっていますか？

- 根拠となっている 根拠となっていない
- その他 ()

質問 11. プロジェクトは、社会面で重大な影響を及ぼす可能性が高いですか？

(Yes) (No)

Yes の場合、該当する内容を記載して下さい。また、質問 12 以下にお答え下さい。
No の場合、質問 12 以下にお答え下さい。

- 人権への重大な影響を及ぼす可能性 ()
- その他 ()

質問 12. 貿易保険の対象となる輸出、貸付又は投資等の金額（保険価額）が、総プロジェクトコストの 5%以下または 10 百万 SDR 相当円以下ですか？（既往の同一プロジェクトへの追加的な輸出、貸付又は投資等の場合は累積額とします。）

(Yes) (No)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。
No の場合、質問 13 以下にお答え下さい。

質問 13. 環境社会影響が軽微なもしくは悪化が予見されないプロジェクト（例：既存設備のメンテナンスのプロジェクト、拡張を伴わないリハビリ、追加設備投資を伴わない権益取得）に該当しますか？

(Yes / ~~No~~)

Yes の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。
No の場合、質問 14 以下にお答え下さい。

質問 14. 以下に掲げる特定セクターに該当するプロジェクトですか？

(~~Yes~~ / No)

Yes の場合、該当するセクターをマークして下さい。また、質問 15 にお答え下さい。
No の場合、以降の質問にお答え頂く必要はありません。

- (1) 鉱山
- (2) 石油・天然ガス開発
- (3) パイプライン
- (4) 鉄鋼業（大型炉を含むもの）
- (5) 非鉄金属 製錬
- (6) 石油化学（原料製造。コンビナートを含む）
- (7) 石油精製
- (8) 石油・ガス・化学物質ターミナル
- (9) 紙、パルプ
- (10)セメント（新設の採石場を含むもの）
- (11)有害・有毒物質製造・輸送（国際条約等に規定されているもの）
- (12)火力発電
- (13)原子力発電
- (14)水力発電、ダム、貯水池
- (15)送変電・配電（大規模非自発的住民移転、大規模森林伐採、海底送電線を伴うもの）
- (16)道路、鉄道、橋梁
- (17)空港
- (18)港湾
- (19)下水・廃水処理（影響を及ぼしやすい 特性を含むか、影響を受けやすい地域に立地するもの）
- (20)廃棄物処理・処分
- (21)農業（大規模な開墾、灌漑を伴うもの）
- (22)林業、植林
- (23)観光（ホテル建設等）

質問 15. プロジェクトの規模（概略開発面積、施設面積、生産量、発電量等）について記入して下さい。また、プロジェクトを実施する国において、そのプロジェクトの規模が大きいことを理由として環境社会影響評価が必要となるかどうかについても記入して下さい。

概略面積:35 エーカー、発電出力:745 MW (Net 718MW)

環境社会影響評価の要否について、プロジェクト規模ではなく、事業種により分類される。発電所は Red に分類され、環境社会影響評価が必要とされる。